

2025 年 3 月 12 日

[配信枚数 3 枚]

配信元 滋賀大学広報課

報道関係者 各位

国内初 OpenAI 社の ChatGPT Education を滋賀大学が導入 ～すべては学生の学びの向上のために～

2025 年 4 月 1 日より、滋賀大学は国内の大学に先駆けて、OpenAI 社が提供する ChatGPT Education（以下、「ChatGPT Edu」）を導入いたします。今回の導入を契機に、OpenAI 社と滋賀大学は協力して、学生の学習環境のさらなる向上を推進してまいります。

【背景】

昨今、文章や画像等を生成する高度な能力を持つ AI（生成 AI）が急速に普及しています。生成 AI を活用することは、利便性や生産性を向上させ、暮らしや社会の変容を導く可能性を秘めています。日本初のデータサイエンス学部・研究科を設置した滋賀大学に求められる役割は、我が国のデータサイエンス・AI 教育研究の中核を担い、これら新技術の利用を促進するとともに、懸念やリスクも考慮しつつ新たな知見や価値を生み出し、さらなる発展のために貢献していくことであると考えています。滋賀大学はこれまでに、生成 AI に関する講義の実施、企業連携によるシステム開発における生成 AI の適用、世界的な半導体メーカーとの連携による共同研究など、数多くの先進的なプロジェクトを推進してきました。また、教員向けの生成 AI 活用ワークショップも実施し、教育現場での生成 AI 技術の有効活用を促進しています。これらの取り組みに代表されるように、滋賀大学はデータサイエンス・AI 領域における国内屈指の研究教育機関として知られています。

ChatGPT Edu は、安全で最先端の AI 技術を活用した高度な教育支援ツールです。個別指導や学習支援、研究サポート、大学運営などの教育現場での活動や生産性を高め、より効果的に支援することを目的としています。

【より高度な教育環境の実現】

学生が大学を卒業・修了したのち社会で活躍していくにあたり、生成 AI 技術を使いこなしていくことは、今やあらゆる業種で必須と言っても過言ではありません。滋賀大学では今回、大学院教育において ChatGPT Edu を導入することにより、実際に企業活動等で使用されている生成 AI 技術に学生の段階から触れる機会を提供し、実践的なスキルを身につけることができる質の高い教育環境を整備・実現していきます。また、以下のような様々な活用を視野に取り組んでまいります。

- Canvas を用いて、学生がプログラムを書く際のエラー原因や最適なコードの書き方を提案させるなど Python などのプログラミング習得を補助する教材として利用
- 語学学習や外国語の論文執筆に関する教育での文章添削に活用
- 本学独自の教養教育である未来創生リベラルアーツプログラムで学びを深めるための情報提供に活用
- データ分析機能を用いて、学生の学習状況・成績データ等を分析し、個別の学習プランやアドバイスを提供
- カスタム GPT を用いて、学習支援室の質問受け付けをサポートして、夜間・休日にも学生の質問に自動応答させる

【大学業務運営効率化への寄与】

滋賀大学は令和 4 年度に全学 DX 推進計画を策定し、教育・研究 DX に加えて業務 DX にも取り組んでまいりました。大学運営改革として、事務職員の出退勤管理、給与明細および年末調整のオンライン化を実現しました。また、学生対応改革としては、各種手続きのオンライン化を進めることで窓口に来なくても手続きが完了することを目指し、学生・教職員双方にとっての効率化を図っています。

また、若手職員による「DX・RPA チーム」を発足させ、業務の効率化についての研修や勉強会、大学業務に対する考え方についての意見交換会などを頻繁に開催するとともに、各事務部門の業務課題の洗い出しや若手職員全体を巻き込んだプロジェクトチームを組織し業務の DX 化に取り組むなど、精力的に活動しています。

本学は業務においても生成 AI を活用することを宣言しています。この度の ChatGPT Edu の導入により、さらなる学生サービス向上や各種事務作業の縮減を進め、第 4 期中期計画に定めたデジタル・キャンパスの実現を一層加速化してまいります。

【研究者が研究・教育活動を効率的に進める環境の整備】

生成 AI を用いて効果的に研究を実施する、論文の校正に生成 AI を活用する、生成 AI で授業を改善するなど、研究者が研究や教育活動をより効率的に進めることのできる環境の整備を進めてまいります。

【今後について】

滋賀大学は国内外の教育機関や研究機関・企業・自治体等との連携を一層強化し、OpenAI社とともに社会へのデータサイエンス・AI技術の浸透を加速させます。

滋賀大学長 竹村彰通のコメント

OpenAI社との連携を大変嬉しく思います。この連携はすべての大学にとってのマイルストーンとなり、今後の日本の大学教育や運営に大きな革新をもたらすでしょう。滋賀大学は今後もデータサイエンス・AI研究教育活動を強力に推進してまいります。

OpenAI 教育部門 ゼネラルマネージャー、Leah Belsky のコメント

私たちの最新の安全で高度な AI 技術を日本で初めて導入する大学として、滋賀大学と協力できることを大変嬉しく思います。この取り組みによって、研究者、教育者、そして学生の皆さまの、学び、イノベーション、生産性をさらに高められるよう支援してまいります。

●本件に関するお問い合わせ

担 当： 理事（教育・研究） 渡部雅之

発信元： 滋賀大学広報課

TEL：0749-27-7524 E-mail：koho@biwako.shiga-u.ac.jp